

## 《全国初、池田発の地域分権》

「地域の人が共生し、みんなで作る 安心・安全・きれいなまち」

## いしばしみなみ

No.20

発行  
石橋南地域コミュニティ  
推進協議会  
編集  
広報部会

## 平成25年度提案事業の進捗状況

## ① 道路安全対策事業

(1,035千円)

空港地域内児童が登下校の際に利用する通学路にグリーンベルト等を設置し、児童の安全を確保する事業が完了した。



## ② 道路整備事業

(1,641千円)

石橋地域の古き老朽化した歩道橋を撤去し、新設することで生活道路の安全を確保する事業が完了した。



## ③ ペットマナー啓発事業

(52千円)

地域(石橋南小正門周辺)の美化に資するため、ペットマナーの啓蒙看板を設置する事業が完了した。

地域分権の「地域分権ひろば」  
開設対応のお知らせ

地域分権の周知活動と情報発信力強化に向けた活動の場として、池田市1階市民ホール内に開設された。同時に窓口運営は、IBSクラブに任された。池田市長小南修身氏の行財政改革の必要性と合わせた住民自治との体制づくりを推進する取組を積極的におこなわれています。関係機関、関係者等の全面的な支援と協力のもとでの開設であり、関係各位ともども活動を共有し、さらなる体制を強化し活動を推進する。住民のみならず是非、訪れて地域の話題などを気軽に対話してくださいお待ちしております。

## 主な課題と相談内容 (上半期累計 対応日数99日 相談者359名)

- ①各協議会の近状報告と当面の課題について話し合う。
- ②周知活動は重要だ。協議会活動の情報を公開して、開かれた地域分権を目指すべき。  
常設コーナーの実施も視野に、積極的にアピール出来るようにしてほしい。関係者等の活動取組にも大きな刺激になる。
- ③協議会関係者の高齢化が進む、若年者、女性の受け入れ策は人材育成が協議会などの活性化につながる。

### 周知活動の支援活動

各協議会の周知活動の支援については、地域分権制度も特色ある提案事業の実施とともに現実のものとなってきました。この活動については、地域分権制度並びに各協議会を紹介等広く市民に周知したいと考えて「地域分権周知活動」をIBSクラブに協力する機会を頂き実施された。



展示場所:市民会館1階 エントランスホール内7日間(2/3~9) 226名

### 主な意見

- ①熱心に取り組む様子が写真で良く分かりました。
- ②僕たちもこのような活動に参加したいと思う。〈豊中高〉
- ③協議会活動に感謝したい。市民の力を感じた。IBSクラブにお願いしたい。この制度を発展させて頂きたい。

### 「自分たちのまちは、自分たちでつくる」

よごしたらあかんでえ～まちをきれいにしようか

### 3つの\*だめ\*だめ\*だめ

池田市 美しいまち推進条例が制定されました。

次の行為は、「池田市美しいまち推進条例」により禁止されています。

- ポイ捨て
- ペットのふんの放置
- 落書き行為

過料  
これらに違反したときは過料(2,000円)が科せられます。

池田市

家庭や地域のみなさんで  
こどもたちを守りましょう

### 5つのもち伝える約束

- ①一人で遊びません
- ②知らない人について行きません
- ③連れて行かれそうになったら大声を出して助けを求め、「こども110番の家」へにげこみます
- ④だれとどこで遊ぶか、いつ帰るかを家の人に言ってから出かけます
- ⑤お友だちが連れて行かれそうになったら、すぐに大人の人に知らせます

池田市市民安全  
実行委員会

